

福祉だより



●発行/社協北六甲台分区●発行日/偶数月●編集/北六甲台分区広報部●配布エリア/北六甲台・上山口東

第90号
平成28年12月20日

西宮市社会福祉協議会
山口支部北六甲台分区
分区長 日高 昭夫

北六甲台 & 上山口東の住宅街

北六甲台文化祭最終日の一月六日、ふれあい喫茶がコミセンにて終日開かれ、今年は二二六名という多数の来場者で賑わった。

日曜日で文化祭を見に来たファミリー層も多く、いつもと違った賑やかなふれあい喫茶となった。午前中には上山口東の「煌パンド」の演奏があり、終盤には、敬老のついででも演奏されたT・O・Mの竹田さんが来場の演奏依頼に快く応じて頂いた竹田さんの弾き語り演奏された。備え付けピアノで自作の「熟老の四季」他2曲が演奏され来場者の喝采を浴びた。社協によるふれあい喫茶がスタートしたのが平成一年。毎月第二水曜日の一時から三時半まで自治会館で開かれ、毎回七〇名近くが参加される。喫茶を陰で支えるのは一三名のボランティアさ

ら。この日もほぼ一日中美味しい熱々のコーヒーを入れるため奔走しておられた。今後の課題は一人でも多くの人に来てもらうこと。特にひとり暮らしの高齢者や若い人などの参加をもっと増やしたいとのこと。一人でも来易くするには例えば昔の喫茶店のように力ウンター席などを設け、マスターならぬボランティアさんと話ができていいのかもしれない。地域によっては格安モーニングを提供する所、週末に開催する所などもある



北六甲台文化祭ふれあい喫茶 バンド＆ピアノ演奏での盛り上がり

山口東文化祭 始まって以来の晴天の文化祭



「おーおー晴れてるぞ！♪だれが晴れ女や！だれが晴れ男や！」今年は、上山口東の文化祭始まって以来という晴天の下での開催ができました。これも、ひとえに佐藤会長を始めとした自治会役員の日頃の精進の賜物に他なりません。

十一月十二日（土）、十三日（日）と天候に恵まれ、多くの地域の皆様にご参加いただき、絵画



ました。また、焼き芋、おでん、焼きそばなども大盛況で、「来年は生ビールも用意せなかな！」との声を聞き流し、「お疲れ様でした」の声で、今年の文化祭は無事終了しました。（坂下）

書道、生け花、キルトのPATCHワークなどの展示や、佐藤会長のお仲間による演奏会、コスモス会を中心としたカラオケ会など賑やかな一日となりました。

ようた。老いも若きも悩み多い現代社会。家から一歩離れ、ほっと一息。隣の人とおしゃべりすれば気分

も晴れること間違いなし。しかも無料。利用しない手はないと思う。
（広報部・小林）

可愛い表札のかかった森さんのお宅を訪問しました。切れ長の目で端正な顔立ちの祥一郎君が、笑顔で迎えてくれました。「穏やかでやりやすいんです」とお母さん。初めてのお子さんの誕生に、ご主人もとても喜んでいらつしやるとのこと。今からどこに出かけようか、何をしようかと楽しみにされているそうです。

お母さんもご主人もスノーボードをされるとか。来年は祥一郎くんもゲレンデデビューさせたいとのこと。祥一郎君を背負って恰好良く滑るパパの姿が目につかびます。

ご家族でたくさん思い出を作りながら、健やかに成長されることでしょう。



北六甲台三丁目
森 祥一郎くん
（二カ月）

田尻さんのお宅を訪ねると、おうちの中はすっかりクリスマスマスの彩り。お昼寝から目覚めたばかりの奏志郎くんは、まだちょっぴり眠たそうな表情。でも、ママがあやすと、すぐに機嫌な笑顔になりました。

保育園に通っているお姉ちゃん奏志郎くんをとっても可愛がっているとのこと。何かとお世話をしてくれるそうです。

「主人と野球少年にしたいなあ」と話しているんです」とお母さん。将来は、甲子園に出場しているかもしれないね。

ご家族に見守られながら、夢いっぱい、スクスクと育っていかれることでしょう。



北六甲台三丁目
田尻 奏志郎くん
（三カ月）

毎月第四金曜日（十二月は第三金曜日）、北六甲台コミュニティセンターA室で開いている未就園児とお母さんのための子育てひろば「友だちつくるう」。子育て中のお母さん、お父さんが子育ての情報交換をしたり、育児の悩み事を相談したりできるほか、ボランティアスタッフが、楽しいイベントを企画しています。

一月二十五日（金）は、兵庫県の「ひろばアドバイザー」を講師に招き、「親子体操」を行いました。

この日の参加者は、一六人。楽しい音楽に合わせて、親子で元気に体を動かしました。日頃はあまり動かない部分の運動に、ママたちから「ふー」とため息がもれます。「無理せず、動ける範囲でいいですよ」と講師の先生。「ため息は心にた



まったものを外に吐き出してくれるので、身体にいいんですよ」とのお言葉も。

ママからは「子どもも楽しく運動が出来て良かったです」「いろいろな体の部分を動かして気持ち良かったです」と、喜びの声が聞かれました。

「友だちつくるう」は、申し込み不要。台数に限りはありますが、駐車場もあります。ぜひ、気軽にご参加ください。

「ふれあい交流会」のお知らせ

日時：1月23日（月）11時～
（バスの送迎あり）
場所：サンパレス六甲
対象：75歳以上の方
（後日、案内を配布します）



「安心キット」登録者アンケートのお礼

九月以降に、安心キット登録者対象のアンケートを配布、回収いたしました。回収しましたアンケートは、今後の「安心キット」普及の参考にさせていただきます。ご協力ありがとうございました。



三世代交流クラブゴルフ大会

五六名、十組の悲喜こもごもの歓声

井上 武夫



北六甲台自治会と社協共催の「三世代交流クラブゴルフ大会」が、秋晴れの十一月十三日（日）、北六甲台小学校のグラウンドで開催。総勢五六名（男性二七名、女性二四名、子ども五名）の参加がありました。

この大会は、スポーツ21からクラブとボールを借り受け、グラウンドゴルフ同好会の皆さんにコース設定やゲームの進行をお願いするという、地域の皆さんのご協力、ご支援で実行されるもの。スタート前に、同好会の

羽地会長より大会注意事項の説明がありました。ゲームは、五六名の参加者を十組に分け、一斉にプレイボール。開始早々、ホールインワンの歓声が上がる組や、思う方向にボールが行かず悔しい声が上がると、広いグラウンドいっぱい歓声が飛び交い、和気あいあいのうちに十ホールのゲームは終了しました。

成績発表では悲喜こもごもの風景が見られ、一位から十位までと跳び賞のほか、ホールインワン賞やキッズ賞などもあり、それぞれの賞に喜びの声が上がっていました。



優勝の池奥さん

今年は、上山口東の文化祭と重なり、参加者が

例年より少なく、子どもたちの参加も少なかったため、やや物足りなさを感しました。来年はもっと

北六甲台小学校福祉体験

安心と安全第一の車イス体験

梶野 恵次



と多くの参加者を得て、文字通り三世代が楽しく交流できたなら良いなあと思います。

点などについて西宮市社協の指導員から説明を受け、その後、体験学習がスタート。コースは、体育館前と正門前の二カ所からスタートし、校内を一周する設定。児童は二人一組に分かれて車イスに乗る人と介助する人に分かれ、スタート地点で交代をする内容です。

コースの途中には、階段やスロープ、廊下にマッ



トが敷かれ、段差の大きいところは四苦八苦。急なスロープでは、車イスを後ろむきにしてゆっくりと下るなど、どんな場合も、安心と安全第一を心がけることを学習しました。

児童たちは、「スロープが怖かった」「段差がきつかった」などの感想を述べ、車イスの介助の大変さを改めて感じたようでした。

歳末たすけあい募金

ご協力ありがとうございました
19,245円
の募金を頂きました



第二回ボランティア研修会

感染予防と褥瘡予防を学習

井澤 淳子



をする⑤免疫力が低下しないよう生活習慣に気を付けること、が大切だそうです。また、ノロウィルスについても、家族で感染者が出た場合は、使い捨ての手袋を使用し、素手で処置をしないなどの注意が必要になります。

褥瘡を（じよくそう）予防するには、初期の段階で見えることが大切であること。実際に、身体のかかし方を学び、寝たままの身体にかかる圧力を分散させるクッション等を使用することなどを学びました。

病気の原因や特徴、予防など詳しく教えていただき、元気でいるために、しっかり守っていききたいと思いました。

山・北六甲台ボランティアセンター交流会

学び合い、理解を深めた交流

梶野 恵次



山口・北六甲台地区のボランティアセンター交

流会が十二月七日、山口センターで開かれ、両地区のコーディネーターが、それぞれの意見を交流し、理解を深めました。

交流会は、毎年十二月に、両地区交互に開催しており、今年も市社協地区担当の司会で、まず、日頃の活動内容を報告し合いました。

山口地区では、六カ所で自治会や老人クラブ主催のサロン活動として、「おしゃべり会」や「お

アルキナレ

雨天で山口センターで開催



社協北六甲台分区も構成組織である山口地域活性化委員会主催の「二〇一六アルキナレ」が一月一九日（土）に開催さ

いサポート」を発足したことや、分区二十年史の編纂を進めていることなどが報告されました。

意見交換を進めるうち、歴史と伝統のある山口地区と新興住宅として開発された北六甲台地区での活動の成り立ちや進め方の違いなどが浮かんで見える一幕もあり、お互いに学び合う、意義のある交流会となりました。

れました。当日はあいにくの雨でメインの丸山ハイキングは中止になりましたが、山口センター壁面コンコースには地域の各種団体が多彩な屋台村を出店しました。

山口ホールでは大勢の観客を前に、様々な催しがあり、孝徳帝の行幸行列の披露、小学生たちの「胡蝶の舞」、和太鼓と横笛とのコラボ演奏などです。

分区は丸山ハイキングのコースガイド担当でしたが今回は出番はありませんでした。（日高・記）